

目標達成計画

事業所名 しろーらいふ台町

作成日: 平成 28 年 12 月 15 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52~55	生活環境において、認知症の専門性を活かした共有スペースの整備、もしくは自立支援を念頭に置いた個別の環境設定について、改善の余地がある。	・認知症ケアの1つとして、物的・人的環境を整備する事で、より行動心理症状の抑制に繋げる事が出来る。また、残存機能を活かした関わりに加えて、環境よっての自立支援を意識する事が出来る。	・現在、取り組み始めている認知症ケアの為に施設作り(PEAP)を全職員参加型で進め、個々の専門性を高めることで環境への気付きを高める。最終的に関係者やご家族からの評価も反映させる。	1年間
2	27	経過記録用紙に添付している書類等の配列が、記録を綴る際に視覚的に検索し難い為、手間が掛かっている。受診介助等で病状を説明する際にも、適切な情報を提供する意味では、見直しが必要である。	第3者が閲覧した際にも、経過記録とバイタル表などの身体状況を的確に把握できるような記録用紙を作成する。	具体的に記録の方法を見直しし、特に身体状況を振り返る際に見やすい書式を作成する。	4ヶ月
3		抑制同意書の件について更新頻度が半年に一度で実施していたが、間隔が長い。	ケアプランの更新に合わせて、同意書の更新も行う。拘束に対しての評価は毎月の会議にて実施。	現在も毎月の評価は実施しているので、評価を元に同意書の発行頻度を変更する。	1ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。